

# 令和4年度第1回 おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議

日 時 令和4年8月29日（月）  
14時～  
場 所 おいらせ町役場本庁舎  
201会議室

## — 次 第 —

### 1. 開 会

### 2. 会長あいさつ

### 3. 案 件

- (1) 昨年度の活動報告（これまでの経緯）について
- (2) 新規事業検討（幹事会）の報告について
- (3) 総合戦略関連事業検証部会の開催について
- (4) 地方創生に関する意見交換について

## おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議委員名簿

令和3年8月27日～令和5年8月26日 委嘱の日から2年間

No.	条例区分 第3条関係	地方創生国区分 (産官学金労言士)	所属団体	職名	氏名
1	国又は県の地方 行政機関の職員	行政機関	厚生労働省青森労働局 三沢公共職業安定所	所長	南 士氏 (新任)
2	国又は県の地方 行政機関の職員	行政機関	上北地域県民局地域 連携部地域支援チーム	リーダー	杉山 智明
3	公共的団体の役 員及び職員	産業界	おいらせ町商工会		藪 豊子
4	公共的団体の役 員及び職員	住民	おいらせ町地域活動 連絡協議会	会長	高瀬 華奈子 (新任)
5	その他	産業界	下田タウン株式会社	代表取締役 社長	木村 賢一 【副会長】
6	その他	金融機関	青森銀行百石支店	支店長	中村 綱吉 (新任)
7	その他	教育機関	青森県立百石高等学校	校長	志村 博 (新任)
8	学識経験	教育機関	独立行政法人 国立高等専門学校機構 八戸工業高等専門学校	総合科学 教育科 教授	河村 信治 【会長】
9	公募委員	住民	CONSE	代表	赤石 英二
10	公募委員	住民			小川 雅幸

(事務局)

政策推進課 課 長 柏崎 勝徳  
課長補佐 袴田 笑美子  
主任主査 馬場 祐二 (新任)

## (1) 昨年度の活動報告（これまでの経緯）について

### ①おいらせ町の総合戦略について

「総合戦略」とは、「長期ビジョン」を踏まえ、計画期間の政策目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめたものです。

現在、日本全体が少子高齢化・人口減少の影響を受けており、国では全国的な人口減少とそれに伴う地方の衰退に歯止めをかけるため、まち・ひと・しごと創生法第8条の規定に基づき、まち・ひと・しごと創生総合戦略を平成26年12月27日に決めました。

当町では、国や県の総合戦略を勘案し、「おいらせ町総合計画」内での重点戦略、「おいらせ町人口ビジョン」で掲げた基本的視点を踏まえ、平成27年度を初年度とする5か年の目標や具体的な施策等をまとめた「おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成27年10月に策定しました。令和2年3月には、前期の総合戦略や社会情勢の変化を踏まえ、新たに5か年を計画期間とした第2期総合戦略を策定しました。

### 【第2次おいらせ町総合計画 前期基本計画】

おいらせ町総合計画とは、総合的かつ計画的な行政運営を図るため、10年ごとに策定している町の最上位の計画です。現在は第2次計画期間となっており、将来像である「子どものびのび 大人いきいき ともにつくる おいらせ町」の実現に向け、総合計画内に掲げられている各施策を取り組んでおります。その内、特に重点をおくべき4つの重点戦略を、総合戦略と連動して進めていきます。

#### ・第2次おいらせ町総合計画 前期基本計画内の重点戦略

- |                           |
|---------------------------|
| 重点1 安心で快適な暮らしを支える機能の維持・向上 |
| 重点2 結婚・出産・子育て環境の向上        |
| 重点3 情報発信の強化と交流の促進         |
| 重点4 地域産業の育成と活性化の推進        |

### 【おいらせ町人口ビジョン 令和2年改訂版】

おいらせ町人口ビジョンとは、様々なデータを基においらせ町の人口の動向や推移を長期的に予測・分析したものです。現在、町が目指す目標人口は、令和42(2060)年 19,000人です。この目標人口を達成するために重要な4つの基本的視点を、総合戦略と連動して進めていきます。

#### ・令和2年改訂版おいらせ町人口ビジョンで掲げた4つの基本的視点

- |                         |
|-------------------------|
| ①若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる |
| ②新しいひとの流れをつくる           |
| ③安心して働けるようにする           |
| ④安心してゆとりのある生活を実現する      |

## 【第2期おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略】

### ・第2期おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

目 的	おいらせ町の人口減少の克服や雇用を含めた地域・経済の活性化
計画期間	2020年度～2024年度（令和2年度～令和6年度）
基本目標	①結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり ②新しいひとの流れによる交流の促進 ③地域産業の育成と活性化の推進 ④安心な暮らしを支える機能の維持
重点戦略	「若い世代の就労と子育て環境を充実させ、移住・定住を促進する」

## ②推進体制

- ・まち・ひと・しごと創生推進本部（町幹部職員 19名：決定機関）
- ・まち・ひと・しごと創生推進本部幹事会（町課長補佐職員 12名：施策の企画調整等）
- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略会議（外部委員組織 10名：諮問機関）
- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略会議検証部会（戦略会議内組織：事業検証作業）

## ③昨年度の活動

No.	時期	内容	部署
1	R3.8	○令和3年度第1回戦略会議 →組織会、総合戦略の取組経過、検証部会委員の選出、地方創生に関する意見拝聴	戦略会議
2	R3.9	○総合戦略進捗状況（KPI）調査	政策推進課
3	R3.10	○地方創生関連事業の検証	検証部会
4	R3.11	○地方創生関連の新規事業の検討①	幹事会
5	R4.1	○地方創生関連の新規事業の検討②	幹事会
6	R4.2	○委員からの意見聴取 →検証部会・進捗状況（KPI）・新規事業検討状況の報告・戦略見直し（案）の報告 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、戦略会議を開催せず、書面にて委員から意見を聴取しました。意見についての（町からの）回答は、各案件にて報告します。	戦略会議
7	R4.5 ～6	○地方創生関連の新規事業の検討③、まとめ	幹事会

#### ④第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和2年度指標（KPI）の達成度の改訂及び意見への回答

前回（令和4年2月実施の意見聴取）報告した「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和2年度指標（KPI）の達成度」に誤りがありましたので、改訂します。また、いただいたご意見についても回答します。

※詳細は、「別紙1 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和2年度指標（KPI）の達成度【改訂版】」のとおり

#### ⑤令和3年度総合戦略事業評価・検証調書等についての意見への回答

前回（令和4年2月実施の意見聴取）報告した「令和3年度総合戦略事業評価・検証調書等」へのご意見について回答します。

※詳細は、「別紙2 令和3年度総合戦略事業評価・検証調書等」のとおり

### （2）新規事業検討（幹事会）の報告について

町では、地方創生に関連した事業や将来的な人口減少に備えた事業が少ないことから、まち・ひと・しごと創生推進本部幹事会（課長補佐職員）にて、事業を検討しました。今後は、所管課とより具体的な事業実施の可能性を検討していきます。

※詳細は、「別紙3 新規事業の検討について」のとおり

### （3）総合戦略関連事業検証部会の開催について

#### ①検証部会の開催

総合戦略内で設定したKPI（重要業績指標）を達成するため、毎年施策や事業の効果を検証しています。今回は、令和3年度事業の検証を行うため、検証部会を設置し、事業の検証と見直しを行います

#### ②検証事業の検証方法

検証事業については、昨年度（令和3年度）、町で実施した事業の中から2～3事業を選定し、検証を行います。（詳細は「別紙4 検証事業について」を参照）

#### ③検証部員の選任

検証部会は、戦略会議委員の中から5名を選任し、事業検証を実施します。

役職	氏名	※参考 昨年度の部員
部会長		河村 会長
副部会長		木村 副会長
部員		福田 委員
部員		赤石 委員
部員		小川 委員

#### (4) 地方創生に関する意見交換について

前回（令和4年2月実施の意見聴取）寄せられたご意見について回答します。

##### ●地方創生に関する意見

意見	回答	担当課
子育て支援を強調した施策が多く、子をもつ親世代の評価が高い。高齢者への福祉も良い。反面、子どもに向けた施策が少なく、学校や公園の整備・通学路の除雪など子どもたちが住んでいて楽しい街づくりが、長い目で見て人口問題への糸口な気がする。	今後の幹事会や町政運営の参考にさせていただきます。また、町民アンケート（無作為2000人対象）調査も毎年実施しておりますので、こちらの結果も併せて事業に反映していきたいです。	政策推進課
個人や弱小事業者では、町外・県外に太刀打ちできない。首都圏での催事や商談会（県外からの大手企業の呼び込み商談会など）など町として外に発信いただきたい。	現在町では、近隣市町村で構成される圏域の販路拡大事業に参画しております。また、企業規模にかかわらず、ふるさと納税返礼品として登録し、ふるさと納税ポータルサイトを活用した商品情報発信へも力を入れております。 町単独での催事の実施はなかなか難しい状況ではございますが、町補助団体である観光物産協会ではおいらせブランド推進委員に対し、町外イベントに出展する際には旅費助成（上限あり）を行っておりますので、そちらの助成制度の活用もご検討くださいますようお願いいたします。	商工観光課

<p>女性の高学歴化が進んでおり、地方から大都市圏に進学する時点でキャリア設計をしっかりと考え、将来地元に戻らないと決めている女性が多く、そのことが未婚率を上昇させている一因ともなっている記事を見た。調査によると地方での就職を検討しないのは、地方では女性の場合「やりたい仕事、やりがいのある仕事が見つからない。」という理由が多いという。</p> <p>現在、男女ともに若年者が就職活動を行うときは、その企業に就職した場合の自分の将来ビジョンを思い描き、「働きやすい」以上に「働き甲斐」を求めるようになっているとのこと。女性でも能力を発揮でき、働き甲斐のある仕事が地元にあるということ企業と町が連携して強く発信し、女性の流出を抑え、さらにUIJターンを促すことができれば少子化の改善にもなるのではないかと考える。ターゲットを絞った戦略も有効ではないか。</p>	<p>今後の幹事会運営の参考にさせていただきます。また、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、今後は都市圏の企業に勤めながら地方に住み、テレワークを始める方も増えてくると予測されます。地域おこし協力隊とも協力しながら、移住希望者への情報発信や就職先の紹介等も検討していきたいです。</p> <p>※以前、町の地域おこし協力隊が、就職先の紹介を目的に、町内の企業を取材し、ホームページ(おいぐら)で紹介したことがあります。</p>	政策推進課 商工観光課
---	--	----------------

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....